工具のいらない GC カラム接続
簡単・確実に接続できる手締めナット

The Measure of Confidence

Agilent セルフタイトカラムナット

GC におけるカラム接続は、トレーニングや慣れが必要な作業の 1 つです。特に、カラムオーブンの昇温プログラムを実施した場合、カラム接続部が緩むことがあります。接続が緩むと、ベースラインノイズの増加や不正確な分析結果、フィッティングの締め直しに伴う時間のロスといった問題につながります。

革新的な技術を用いたセルフタイトカラムナットにより、これらの問題を解決することができます。

セルフタイトカラムナットの取扱方法が動画でご覧いただけます。
取り付け解説ビデオをご覧ください。
agilent.com/chem/jp

カラム接続部の締め直しが不要な新しい Agilent セルフタイトカラムナット

セルフタイトカラムナットを使えば、高価なアップグレードやアダプタがなくても、確実な接続が実現します。特に、質量分析計や ECD といった酸素の影響を受けやすい検出器には最適です。アジレント独自の技術を活かした、このステンレス製ナットには、以下の特長があります。

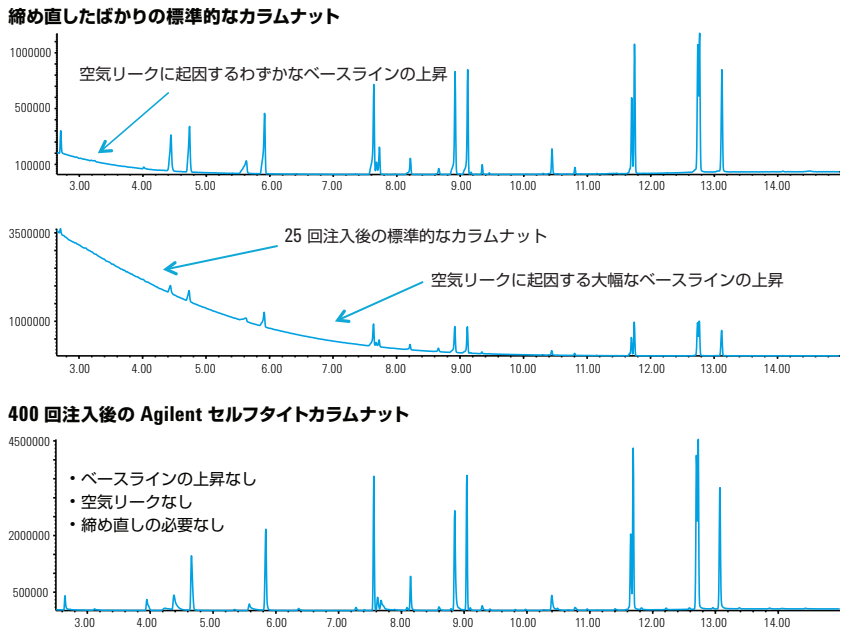
- **信頼性の高い接続**：カラムナット内部にスプリングが内蔵されていることにより、85 % ベスペル / 15 % グラファイトショートフェラルが常にカラム接続部に密着され、リークのないシールを実現します。
- **時間のロスを回避**：オーブン昇温プログラム後に、カラムナットを締めなおす必要がありません。
- **使いやすさ**：指で締められるため、スパナなどの工具が必要ありません。どなたでも一貫性の高い確実なカラム接続が可能です。
- **迅速なメンテナンス**：低トルクのため、取り外しの際のフェラルの貼りつきや割れを防止します。
- **低カラムブリード**：リークを防止することで、カラム寿命を延ばします。

Agilent Technologies

確実なカラム接続を長期にわたり実現

標準的なカラムナットとセルフタイトカラムナットの比較

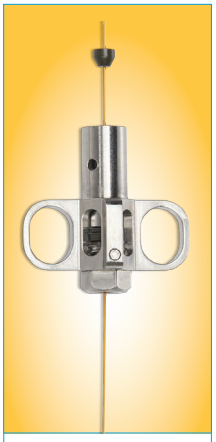
標準的なカラムナットでは、締め直したあとでも、わずかに空気のリークが生じる場合があります。Agilent セルフタイトカラムナットでは、400 回の注入を経ても、リークの問題は生じていません。



データの品質や一貫性を高める アジレントの消耗品をご利用ください。

- **Agilent サンプル前処理製品**は、一貫したフロー、クリーン性、回収率をご提供します。
- **Agilent J&W GC カラム**は、シャープなピーク、最高の不活性、確実なカラム間再現性を実現します。
- 不活性イオン源と優れた分析機能を備えた **Agilent GC および GC/MS システム**は、信頼性の高い一貫したクロマトグラフィーを実現します。

2 つの構成を用意
同じショートフェラルを使用



セルフタイトカラムナット、MS トランスファライン用
部品番号　5190-5233
9,900円

セルフタイトカラムナット、GC 注入口、検出器用
部品番号　5190-6194
9,100円

詳細は、ホームページをご覧いただくか、担当営業・販売店にお問い合わせください。
agilent.com/chem/jp
0120-477-111
email_japan@agilent.com

本資料に記載の情報は、予告なしに変更されることがあります。
アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2014
Printed in Japan, February 6, 2014
5991-3962JAJP

関東化学株式会社
試薬事業本部　試薬部
103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号 (03) 6214-1090
541-0048 大阪市中央区瓦町2丁目5番1号 (06) 6231-1672
812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目22番3号 (092) 414-9361
≪ http://www.kanto.co.jp　E-mail:reag-info@gms.kanto.co.jp ≫

The Measure of Confidence

Agilent Technologies